

2 かながわ男女共同参画推進プラン（第3次）における目標と参考数値

重点目標1 女性の活躍と参画の促進

【目標】

	項目	目標値	現状値	第3次プラン策定時の状況	第2次プラン策定時の状況	備考
1	民間事業所の女性管理職（課長相当職以上）の割合	8%(H29)	7.0%(H27)	5.0%(H23)	3.8%(H18)	かながわグランドデザイン（第1期・第2期実施計画） 男女共同参画推進条例に基づく事業所からの届出結果 かながわグランドデザイン第2期実施計画の数値目標は「10.5%（H30）」
2	県幹部職員（課長級以上）における女性の割合（対象は、知事部局、議会局、教育局、人事委員会事務局、監査事務局、神奈川県漁業調整委員会事務局における課長級以上の職員）	20%(H26)	15.5%(H28)	11.9%(H24)		
3	県の審議会等における女性委員の割合	40%(H29)	34.5%(H27)	31.3%(H23)	28.9%(H18)	第9次「審議会等の女性委員の登用計画」 地方公共団体における男女共同参画社会の形成又は女性に関する施策の推進状況
4	県及び市町村の審議会等における女性委員の割合	38%(H29)	33.5%(H27)	29.0%(H23)	28.0%(H18)	かながわグランドデザイン（第1期・第2期実施計画） 地方公共団体における男女共同参画社会の形成又は女性に関する施策の推進状況 かながわグランドデザイン第2期実施計画の数値目標は「40%（H30）」
5	「男女共同参画社会」という用語の周知度	100%(H29)	63.5%(H23)	63.5%(H23)	56.1%(H18)	県民ニーズ調査
6	初等中等教育機関の教頭以上に占める女性の割合	27%(H29)	26.6%(H28)	21.8%(H24)		

【参考数値】（参考数値は各重点分野に関連して、男女共同参画社会の形成として状況として把握、公表する数値です。）

	項目	現状値	第3次プラン策定時の状況	第2次プラン策定時の状況	備考
1	県内大学理学部・工学部の女性の割合	14.6%(H27)	11.9%(H23)	11.0%(H18)	神奈川県学校基本調査結果報告
2	大学の教授等に占める女性の割合	23.3%(H27)	19.6%(H23)	16.9%(H18)	神奈川県学校基本調査結果報告
3	県防災会議における女性委員の数	9人(H28.5)	7人(H24)	0人	
4	市町村の審議会における女性委員の割合	33.4%(H27)	28.8%(H23)	27.3%(H19)	地方公共団体における男女共同参画社会の形成又は女性に関する施策の推進状況
5	県及び市町村の教育委員のうち、女性の教育委員を1人以上含む教育委員会の割合	100%(H27)	100%(H23)		
6	県職員採用試験（種試験等（大卒程度））からの採用者に占める女性の割合	15.8%(H27)	18.8%(H24)	12.5%(H18)	地方公共団体における男女共同参画社会の形成又は女性に関する施策の推進状況
7	女性消防団員の割合	7.2%(H28)	5.5%(H24)	4.7%(H18)	
8	公立中学校における職場体験の実施状況	93.2%(H26)	96.8%(H23)	98.4%(H19)	
9	公立高等学校（全日制）におけるインターンシップの実施状況	97.2%(H27)	97.2%(H23)	87.5%(H18)	
10	男女の平等感 学校で、 家庭生活で、 職場で、 社会通念・慣習等で、 地域活動で 社会全体で	61.5% 33.2% 18.5% (H23) 11.3% (H23) 37.7% 15.4%	61.5% 33.2% 18.5% (H23) 11.3% (H23) 37.7% 15.4%	52.0% 31.7% 19.2% (H18) 12.5% (H18) - -	県民ニーズ調査
11	地方議会における女性議員の割合 県議会 市(区)議会 町村議会	14.0% 20.2% (H26) 21.2%	13.1% 19.8% (H23) 23.2%	9.5% 20.4% (H18) 19.4%	女性の政策・方針決定参画状況調べ

重点目標 2 女性の就業支援と就業の場における男女共同参画の促進

【目標】

	項目	目標値	現状値	第3次プラン 策定時の状況	第2次プラン 策定時の状況	備考
1	25～44歳の女性の就業率	62%(H25)	56.8%(H22)	56.8%(H22)		神奈川における仕事と生活の調和の実現に向けた提言 かながわグランドデザイン第2期実施計画の数値目標は「労働力調査における25～44歳の女性の就業率(暦年)(総務省調査)69.6%(H30)」
2	男女共同参画推進の普及に向けて県が訪問する企業数	40事業所/年	40事業所(H27)			かながわ男女共同参画センター H28年度事業概要より
3	職業技術校生の修了後の就職率	88%(H26) H24年度訓練受講者の修了1年後の就職率	94.3%(H27) 女性 95.8% 男性 93.9% H25年度受講者の修了1年後の就職率	88.1%(H24) 女性90.6% 男性87.4% 実績はH22年度受講者の修了1年後の就職率		かながわグランドデザイン(第1期実施計画) かながわグランドデザイン第2期実施計画の数値目標は「職業技術校生の修了3ヵ月後の就職率」
4	「職場」における男女の平等感	30%(H29)	18.5%(H23)	18.5%(H23)	19.2%	県民ニーズ調査
5	民間事業所の女性管理職(課長相当職以上)の割合【再掲】	8%(H29)	7.0%(H27)	5.0%(H23)	3.8%(H18)	かながわグランドデザイン(第1期・第2期実施計画) 男女共同参画推進条例に基づく事業所からの届出結果

【参考数値】(参考数値は各重点分野に関連して、男女共同参画社会の形成として状況として把握、公表する数値です。)

	項目	現状値	第3次プラン 策定時の状況	第2次プラン 策定時の状況	備考
1	女性の年齢階級別労働力率 (国勢調査に基づき算出したM字の底35～39歳の労働力率)	65.4%(H27)	61.0%(H22)	56.1%(H17)	国勢調査(H27速報)
2	企業における正社員の平均勤続年数(条例に基づく届出)	女性10.5年 男性16.5年 (H27)	女性 9.9年 男性15.0年 (H23)	女性10.3年 男性16.4年 (H18)	男女共同参画推進条例に基づく事業所からの届出結果
3	県立の職業能力開発施設でのジョブ・カード発行数	1,053件(H27)	100件(H23)	- (制度なし)	
4	女性のキャリアサポート(就業を希望する女性への支援)事業の相談件数	532件(H24)	683件(H23)	518件(H18)	
5	企業における男性と女性の所定内給与額の格差(男性=100)	73.7%(H27)	73.4%(H24)	67.7%(H18)	賃金構造基本統計調査
6	一般労働者と短時間労働者の時間給格差(対一般労働者)	女性 66.2% (H27) 男性 54.3%	女性 69.8% (H23) 男性 55.0%	女性 64.2年 (H18) 男性 47.3年	賃金構造基本統計調査
7	企業のセクシュアル・ハラスメント防止措置状況 (方針の周知・啓発に取り組む事業所の割合)	[方針の周知等] 就業規則 81.4% 社内報等 54.6% 研修等 60.6% その他 5.3% [相談窓口等整備] 相談担当者94.5% マニュアル整備40.0% 外部機関23.5% その他 3.5% (H27)	[方針の周知等] 就業規則 84.0% 社内報等 53.7% 研修等 54.6% その他 7.0% [相談窓口等整備] 相談担当者93.7% マニュアル整備37.9% 外部機関21.4% その他 5.4% (H23)	方針明確 97.3% 相談窓口 96.9% 事後の対応 95.1% (H18)	男女共同参画推進条例に基づく事業所からの届出結果 H19に届出項目を変更

重点目標 3 仕事と生活の調和（ワーク・ライフ・バランス）の実現

【目標】

項目	目標値	現状値	第3次プラン策定時の状況	第2次プラン策定時の状況	備考
1 県職員男性の育児休業取得率	10%(H26)	1.6%(H27)	0.7%(H22)	0.8%(H18)	子育てを支え合う職員行動計画
2 男性の育児休業取得率	5%(H25)	3.7%(H25)	1.2%(H21)	1.3%(H17)	神奈川における仕事と生活の調和の実現に向けた提言 働く環境に関する事業所調査 かながわグランドデザイン第2期実施計画の数値目標は「事業所における男性の育児休業取得率（かながわ男女共同参画センター調査）5.0%（H30）」
3 週労働時間60時間以上の雇用者の割合	2割減(H25)	9.9%(H24)	12.4%(H20)	28.9%(H18)	神奈川における仕事と生活の調和の実現に向けた提言 平成24年就業構造基本調査
4 県職員一人あたりの年次休暇取得日数	15日(H26)	11.4日 (知事部局H27)	11.6日 (知事部局H23)	12.0日 (知事部局H18)	子育てを支え合う職員行動計画
5 子ども・子育て支援に取り組む事業者の認証事業者数	800事業者 (H26)	513事業者 (H28)	446事業者 (H25.3)	29事業者 (H20.3)	かながわぐるみ・子ども家庭応援プラン改定計画
6 かながわ子育て応援パスポート(子育て家庭の外出を応援するサービス)協力事業者数	2,500事業者 (H26)	2,730事業者 (H28)	1,703事業者 (H25.3)	-	かながわグランドデザイン(第1期実施計画)
7 就学前児童の保育・幼児教育の提供 認可保育所定員数 家庭的保育 認定保育施設 認定こども園 幼稚園の預かり保育	110,000人 802人 67か所(H26) 57か所 実施内容 充実、実施 園数の増加	130,287人(H28) 337人(H28) 制度終了 78か所(H28) 409園(H27)	104,805人 96人 64か所(H23) 34か所 472園	84,900人(H19)	かながわぐるみ・子ども家庭応援プラン改定計画 神奈川県保育計画 かながわグランドデザイン(第1期実施計画)
8 自殺者の減少	H17比20%減 (H29)	1,509人 (H27.1.1~ H27.12.31)	1,872人 (H23.1.1~ H23.12.31)	1,820人 (H19.1.1~ H19.12.31)	かながわ自殺総合対策指針
9 6歳未満の子どもを持つ夫の育児・家事関連時間	1時間45分/日 (H25)	69分/日(H23)	63分/日(H20)	-	神奈川における仕事と生活の調和の実現に向けた提言 平成23年社会生活基本調査

【参考数値】（参考数値は各重点分野に関連して、男女共同参画社会の形成として状況として把握、公表する数値です。）

項目	現状値	第3次プラン策定時の状況	第2次プラン策定時の状況	備考
1 保育所入所待機児童数	497人(H28)	2,039人(H24)	1,822人(H19)	かながわグランドデザイン第2期実施計画の数値目標は「保育所等利用待機児童数」
2 放課後児童クラブの実施箇所数	1,001か所(H28)	919か所(H24)	714か所(H19)	かながわぐるみ・子ども家庭応援プラン改定計画 神奈川県保育計画 平成27年度放課後児童健全育成事業実施状況調査
3 県職員の部分休業、育児休業及び育児休暇の取得状況	部分休業 女性 89人 男性 10人 育児休業 女性 152人 男性 13人 育児休暇 女性 7人 男性 7人 (H27 知事部局)	部分休業 女性 109人 男性 9人 育児休業 女性 121人 男性 6人 育児休暇 女性 39人 男性 10人 (H23 知事部局)	部分休業 女性 56人 男性 6人 育児休業 女性 177人 男性 2人 育児休暇 女性 70人 男性 11人 (H18 知事部局)	子育てを支え合う職員行動計画
4 県職員の介護休暇取得状況	女性 84人 男性 24人 (H27)	女性 109人 男性 27人 (H23)	女性 109人 男性 39人 (H18)	-
5 企業における介護休業取得状況	女性 0.07% 男性 0.03%(H25)	女性 0.05% 男性 0.02%(H21)	女性 0.04% 男性 0.02%(H17)	働く環境に関する事業所調査
6 育児休業利用事業所割合	84.3%(H27)	83.1%(H23)	84.1%(H18)	男女共同参画推進条例に基づく事業所からの届出結果
7 介護休業利用事業所割合	22.6%(H27)	20.5%(H23)	14.7%(H18)	男女共同参画推進条例に基づく事業所からの届出結果
8 訪問介護サービス供給量	10,520,088回/年 (H26)	8,628,086回/年 (H23)	8,770,663回/年 (H18)	平成27年度実績については、平成28年9月に最新数字の確定を予定
9 放課後子ども教室の実施箇所数	22市町村107教室 (H27)	21市町村78教室 (H24)	8市町26教室 (H18)	-
10 「仕事と生活の調和（ワーク・ライフ・バランス）」という用語の周知度	43.1%(H23)	43.1%(H23)	-	H23年度県民ニーズ第1回課題調査

重点目標 4 異性に対する暴力の根絶と人権の尊重

【目標】

	項目	目標値	現状値	第3次プラン 策定時の状況	第2次プラン 策定時の状況	備考
1	夫婦間における次のような行為を暴力と認識する人の割合 「交友関係や電話を細かく監視する」 「大声で怒鳴る」 「平手で打つ」 「生活費を渡さない」	100%(H29)	18.0% 53.9% (H24) 88.4% 57.9%	18.0% 53.9% (H24) 88.4% 57.9%	18.8% 51.3% (H18) 85.4%	県民ニーズ調査
2	配偶者等からの暴力防止や被害者支援に関する基本計画の策定市町村数	23市町村(H29)	24市町村(H28)	11市町村(H24)	-	かながわグランドデザイン(第1期・第2期実施計画) かながわグランドデザイン第2期の数値目標は「33市町村(H30)」
3	配偶者等からの暴力の相談窓口の周知度	100%(H29)	69.1%(H24)	69.1%(H24)	-	県民ニーズ調査
4	子宮がん検診、乳がん検診受診率	50%以上(H29)	子宮頸がん 43.0% (H25) 乳がん 42.9%	子宮頸がん 37.9% (H22) 乳がん 38.9%	子宮頸がん 22.7% (H19) 乳がん 23.1%	次回調査はH28頃を予定

【参考数値】(参考数値は書く重点分野に関連して、男女共同参画社会の形成として状況として把握、公表する数値です。)

	項目	現状値	第3次プラン 策定時の状況	第2次プラン 策定時の状況	備考	
1	配偶者等からの暴力に関する相談件数	7,607件(H27)	6,504件(H23)	4,776件(H18)		
2	配偶者暴力防止法に基づく緊急一時保護件数	206件(H27)	242件(H23)	380件(H18)		
3	セクシュアル・ハラスメント相談件数	かながわ女性センター	123件(H26)	183件(H23)	225件(H18)	かながわ女性センターでのセクハラ相談はH26年に終了しました。 かながわ女性センターはH27年に「かながわ男女共同参画センター」に名称変更しました。
		かながわ労働センター	153件(H27)	151件(H23)	158件(H18)	
4	配偶者暴力相談支援センターを設置している市町村数	3市(H28)	2市(H24)	0市町村(H18)	かながわDV防止・被害者支援プランの数値目標は「3市(H30)」	